

東日本鉄道OB会

サステナブルな鉄道OB会へ

新年度のご挨拶



2023年度が始まりました。JR各社ともにサステナブル（持続可能）な企業への大変革に取り組んでいます。私たちはさまざまなJR東日本の取組みに協力しつつ、私たちもサステナブルな東日本鉄道OB会をめざす活動を展開しましょう。楽しく笑顔に満ちたOB会活動は健康寿命を延ばします。未加入者への声かけ、準会員加入増強に取り組むとともに、“現役世代にも見える”活動も追求しましょう。今年度をターニングポイントにしたいものです。

東日本鉄道OB会会長 中村弘之

青森県地方本部

会員の親睦・交流を図り、熱戦を展開

新春恒例トランプ大会を開催



青森支部では、3月17日に雪国つがる特有の室内競技「ゴニンカン」トランプ大会を開催し、会員の親睦を図りました。参加者15名でグループに分かれ、チーム同士で協力しながら、最高齢である先輩OBのいるチームが優勝しました。懇親会ではお互いの奮闘を讃え、次回の開催を約束し合い、楽しい大会となりました。

盛岡地方本部

紫波支部で連続6年実施

JR東日本仙北寮で 瓢箪と木工芸品展



紫波支部では今年もJR東日本仙北寮で、1月10日から3月末まで、会員の力作である色彩瓢箪6点と木工芸品13点を玄関ロビーに展示し、寮生の皆さんに喜んでいただきました。色彩瓢箪は長谷川勉さんが種子から育てた瓢箪に浮世絵などを手書きで色彩装飾したもの、また木工芸品は笹原俊幸さんが自宅の工房で精密加工機械を駆使して製作した食器類です。この取組みは2021年1月から6年連続で実施しており、今後も継続予定です。

秋田地方本部

JR秋田支社幹部と意見交換

JR秋田支社長より 新たな名誉駅長に委嘱状



3月27日、新たに名誉駅長となるOB会員が、JR東日本の井料秋田支社長より委嘱状を受領。「駅は地域にとって心の拠り所であり、その駅を名誉駅長の方々に守っていただいています。今後も駅を盛り上げ、地域の皆さまに幸せを運んでいただける役目を担ってほしい」と、感謝と激励をいただきました。秋田支社幹部との意見交換会では、名誉駅長が日常活動で気づいた地域の方々との関わりなどについて報告しました。

仙台地方本部

SLの雄姿を復活

「C58 304号機」の 塗装作業を実施



新庄支部では、新庄市内の金沢公園に保存されている「C58 304号機」を管理者から委託され、塗装作業を行いました。36日間、延べ321名の会員が作業し、奥羽本線や陸羽東・西線で活躍したSLは当時の姿さながらになりました。作業後は「いも煮会」を開催して作業の労をねぎらうとともに、思い出話に花が咲きました。今後も維持管理を継続し、大切な鉄道遺産を後世に引き継いでいきます。

新潟地方本部

アフターコロナに向けた対面活動

コロナ禍の 地道な取組みを展開



新発田支部では、通常の活動の傍ら、ジバング友の会事務所の業務に携わっており、昨今はコロナ禍により、電話での案内を中心としています。また、規制の緩和に伴い、コロナ禍で疎遠になったOB会の仲間意識をさらに醸成し、活性化すべく活動を再開しています。アフターコロナに向け、OB会役員のほか、民生委員や地域の役員として個別訪問での対面による活動で、信頼関係構築に奮闘しています。

高崎地方本部

地域密着型イベントに参加

世界遺産「富岡製糸場」 構内の特別清掃を実施



富岡支部は、富岡製糸場が世界遺産に登録されたことを受けて、製糸場構内の美化活動に精力的に取り組んできました。2022年6月25日には榎本富岡市長が活動に参加し「多方面から好評で、感謝しています」と御礼と労いの言葉をいただき、とても励みになりました。また、鉄道開業150年に合わせたSL運転のイベントでは、信越線 安中駅でパンフレットを配布し、富岡製糸場のPRも行いました。

水戸地方本部

新たなサークル活動を開始

グラウンド・ゴルフ大会を開催



水戸支部では、2022年3月に新たなサークル「グラウンド・ゴルフを楽しむ会」を創設しました。当初は2カ月ごとの開催でしたが、女性メンバーも加わり、好評で人数も増えたため、毎月第2土曜を開催日として、今年3月までに9回活動しました。これまでの参加人員は155名、会を重ねるごとに参加人数も増え、和気あいあいとグラウンド・ゴルフを楽しんでいます。

千葉地方本部

案内・歓送迎などの支援活動を実施

いすみ健康マラソン
(増田明美杯)に協力



2022年12月3～4日、「第15回いすみ健康マラソン（増田明美杯）」が3年ぶりに開催されました。会場最寄り駅である外房線 長者町駅で、そと房支部から9名が駅での案内・歓送迎などの支援活動に参加しました。賑やかな駅広場で、元気な笑顔で応対し、会員も久しぶりの活動にいきいきしていました。これからも感染状況を見ながらOB会活動を進めていきます。

東京地方本部

初詣イベントに多数の会員が参加

新春恒例「初詣・小石川七福神巡り」を開催



1月6日に、各支部から79名（準会員5名）が参加して、新春恒例「初詣・小石川七福神巡り」を開催しました。都内でも比較的新しいコース（約4km）で、江戸時代に創建され、歴史的にも有名なお寺を巡り、8柱の福の神を参拝しました。当日は晴天に恵まれ、今年はコロナ禍の収束の願いと、平和で安全な生活ができること、健康と多幸を祈願しました。終了後は、各支部ごとに懇親会を行いました。

横浜地方本部

第13回横浜地方本部主催「成田山初詣の旅」

成田山初詣の旅を
専用列車で催行



1月13日、当本部主催の「団体列車で行く成田山初詣の旅」を催行しました。コロナ禍により3年ぶりの催行となり、291名が参加しました。当日は久しぶりの再会に話が弾み、成田駅では駅長にお出迎えいただきました。穏やかな晴天に恵まれ、ゆったりと散策しながら本堂に詣で、今年1年の「安全」「健康長寿」「無病息災」などを祈願しました。

八王子地方本部

高尾山薬王院に参拝

今年も高尾山で
安全祈願登山を実施



1月28日、電気支部恒例の高尾山登山を行い、会員17名が参加しました。当日は晴天で気温12℃と暖かく、風もない最高の登山日和で、相模湖から小仏峠、城山そして高尾山までの登山を楽しみました。高尾山薬王院では、心を込めて1年の安全を祈願して参拝しました。同じコースで、毎年新たな気持ちで続けている安全祈願の登山は、会員の皆さんの笑顔とともに、楽しく明るいOB会活動の復活につながることを心から願っています。

大宮地方本部

草加市の歴史を学ぶ旅に

草加七福神めぐりを開催



大宮支部は、1月8日に縁起を担いで「草加七福神めぐり」を催行しました。コロナ禍により7名での催行でしたが、“煎餅の町”草加市の江戸情緒が残る旧日光街道を中心に、点在する社寺で祈禱を受けたり由緒などを学びながら巡りました。途中、百代橋や俳人 松尾芭蕉が句を詠んだ場所も訪れ、2時間半ほどの旅でした。懇親会では全員がえびす顔で、最後にコロナ禍の収束・OB会活動の日常化・世界平和・健康を祈念して、散会しました。

長野地方本部

より多くの会員に観劇の機会を

劇団四季「人間になりたがった猫」に感激（観劇）



長野支部では、3月17日に佐久市コスモホールで劇団四季ミュージカル「人間になりたがった猫」を観劇しました。劇団四季のミュージカルは長野市で開催されることが多く、開催が少ない地域の方にも楽しんでもらえるように東信地方と南信地方でのチケットを手配しました。当日は上田・佐久・小諸各支部の多くの皆さんが家族連れで観劇し、感謝と感動の一日となりました。

お気軽に
ご相談ください

いろいろな悩みをご相談いただける、 東日本鉄道OB会専用相談窓口のご案内

東日本鉄道OB会では、OBの皆さまおよびご家族の皆さまの、いろいろな悩みをご相談いただける無料相談所と契約しています。お気軽にご相談、ご利用ください。

東日本鉄道OB会専用相談窓口
☎ 03-3292-6636

通話料金は、ご利用者負担となります。

遺産相続、離婚問題、金銭トラブルの悩み、不動産に関わるトラブル、近隣トラブル、心理的な悩み、年金を含む老後の問題、親子の問題、日々の暮らしの問題など、さらに法律相談まで、専門家が悩み解決へ懇切丁寧にアドバイスします。

ご相談は
無料

プライバシー
厳守

契約先

NPO（特定非営利活動法人）
日本EAP協会賛助会員 東京経営者協会会員
SOS総合相談グループ

弁護士法人
ワンストップ法律相談グループ

相談日のご案内

相談内容に関し、
下記相談日を参照の上、一度お電話
でご予約をお願いします。面談
も再開されました。

相談日	下記曜日の午前10時～午後4時	
月曜日	家庭・教育、社会保険、年金	法律相談
火曜日	暮らしの相談	法律相談
水曜日	税務・金融、メンタルヘルス	法律相談
木曜日	不動産、家庭、教育	法律相談
金曜日	相続・遺言	法律相談

第2・第4土曜日は、全分野相談日（午前10時～午後1時。要予約）

○代表電話もご利用いただけます。
☎ 03-3291-4120

○ファックスでのご予約
FAX 03-3291-4123

○メールでのご予約
E-mailアドレス：info@sos-sodan.jp

ホームページアドレス <https://www.sos-sodan.jp/>